

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第2区分  
【発行日】令和7年2月28日(2025.2.28)

【国際公開番号】WO2024/009585  
【出願番号】特願2024-531925(P2024-531925)  
【国際特許分類】  
H01G 4/32(2006.01)  
【FI】  
H01G 4/32 511A

10

【手続補正書】  
【提出日】令和6年12月20日(2024.12.20)

【手続補正1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

誘電体フィルムと、  
前記誘電体フィルムの表面に形成された金属蒸着電極と、  
を備え、

前記金属蒸着電極は、前記誘電体フィルムの幅方向の一方端部に前記誘電体フィルムの  
長手方向に延びる絶縁マージンが設けられるよう配置され、

前記金属蒸着電極は、前記絶縁マージンに向き合う端部に、前記絶縁マージンに向かう  
複数の凸部を有し、

前記複数の凸部は、前記絶縁マージンの延びる方向に沿って平らな平坦部を有し、

前記金属蒸着電極は、前記誘電体フィルムの幅方向に沿って設けられたスリットにより  
分割された複数の分割電極を含み、前記複数の分割電極は、それぞれ1つの前記凸部を有  
する、

30

金属化フィルム。

【請求項2】

誘電体フィルムと、  
前記誘電体フィルムの表面に形成された金属蒸着電極と、  
を備え、

前記金属蒸着電極は、前記誘電体フィルムの幅方向の一方端部に前記誘電体フィルムの  
長手方向に延びる絶縁マージンが設けられるよう配置され、

前記金属蒸着電極は、前記絶縁マージンに向き合う端部に、前記絶縁マージンに向かう  
複数の凸部を有し、

40

前記複数の凸部は、前記絶縁マージンの延びる方向に沿って平らな平坦部を有し、前記  
平坦部に向かって幅が広がる形状を有する、

金属化フィルム。

【請求項3】

誘電体フィルムと、  
前記誘電体フィルムの表面に形成された金属蒸着電極と、  
を備え、

前記金属蒸着電極は、前記誘電体フィルムの幅方向の一方端部に前記誘電体フィルムの  
長手方向に延びる絶縁マージンが設けられるよう配置され、

前記金属蒸着電極は、前記絶縁マージンに向き合う端部に、前記絶縁マージンに向かう

50

複数の凸部を有し、

前記複数の凸部は、前記絶縁マージンの延びる方向に沿って平らな平坦部を有し、前記平坦部に向かって幅が狭くなる形状を有する、  
金属化フィルム。

【請求項 4】

前記複数の凸部は、前記誘電体フィルムの長手方向に互いに間隔をあけて配置されている、

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の金属化フィルム。

【請求項 5】

前記平坦部の長さは、0.7 mm 以上 1.5 mm 以下である、

10

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の金属化フィルム。

【請求項 6】

前記金属蒸着電極は、前記誘電体フィルムの幅方向の他方端部に長手方向に延びる帯状の接続部を有し、

前記複数の分割電極のそれぞれは、前記接続部と電気的に接続されている、

請求項 5 に記載の金属化フィルム。

【請求項 7】

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の金属化フィルムにより構成された巻回体と、

前記金属化フィルムの両端に配置された一対の端面電極と、

を備える、

20

フィルムコンデンサ。

30

40

50